

レオパレス 21、サンゲツ、東京モード学園の 3 者コラボレーション 東京が舞台の産学連携企画 ついに完成！

1,549 票が選んだ最優秀賞・優秀賞 両デザインの ショールーム 2 部屋を公開！

<http://www.leopalace21.com/private/mode/result3.html>

株式会社レオパレス 21(東京都中野区、代表取締役社長:深山英世、以下レオパレス 21)と学校法人・専門学校東京モード学園(東京都新宿区、学長:谷まさる、以下東京モード学園)、株式会社サンゲツ(愛知県名古屋市西区、代表取締役社長:安田正介、以下サンゲツ)が共同で実施しているコラボレーション企画の最優秀賞と、優秀賞に選ばれたデザインのショールームが完成いたしました。



最優秀賞:「TOKYO SANPO」



優秀賞:「粋」

本企画は、東京を舞台に、他の地域にはない様々な独自の文化を全国に発信するべく、レオパレス 21 のお部屋と、サンゲツの素材を使い、個性豊かな東京モード学園生の皆様の自由な発想によって「東京らしいお部屋」の制作を競うものです。

今回、最優秀賞に選ばれた「TOKYO SANPO」は、お洒落で流行に敏感な人たちが集う代官山の街をイメージし、憧れの東京人の日常を切り取り楽しむことをテーマにした作品です。「TOKYO SANPO」を製作した藤川晃一さんは『“デザインをカタチにすること”は、ただデザインをすることではなく、クライアント様や職人さんなどの様々な方のサポートを受けながら、一緒に作り上げていくものなんだと強く感じることができました。』とコメント。

優秀賞の「粋」は、江戸に住む人に根付いていた美意識としてシンプルなデザインを好む単純美の志向と現代人の建築価値観や生活スタイルの融合を表現した作品です。「粋」を製作した采原孝千代さんは『段取りや材料の準備等の大変さ、大切さを学ぶ事ができました。現場に行き、感じる事や、見えてくる事もあり、今後のデザインに関しての考え方が変わりました。』と感想を述べました。

レオパレス 21 では名古屋、大阪、東京と舞台を変えて実施してきた本企画のように、学生ならではの新鮮なアイデアによって、今後も日本各地の魅力を全国に伝えてまいります。

最優秀賞：『TOKYO SANPO』

レオパレス 21 本社第 2 ショールーム 203 号室



感想

東京モード学園 インテリア学科

【藤川さん】“デザインをカタチにすること”は、ただデザインをすることではなく、クライアント様や職人さんなどの様々な方のサポートを受けながら、一緒に作り上げていくものなんだと強く感じることができました。この度、ご協力頂いた方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。また今回の受賞後、打ち合わせをしていく中で、デザインの意図や収まりを相手へ伝えることの難しさを痛感しました。今回、このように経験させて頂き、学んだことや苦労したことをしっかりと自己分析し、今後活かして、スキルアップしていきたいです。

【大野さん】無理な要望も快く引き受けてくださったので、初めての自分達のデザインを満足行く形に仕上げる事ができました。貴重な経験をさせて頂き本当にありがとうございました。

優秀賞：『粋』

レオパレス 21 本社第 2 ショールーム 202 号室



感想

東京モード学園 インテリア学科

【采原さん】今回、貴重な経験をさせて頂きました。段取りや材料の準備等の大変さ、大切さを学ぶ事ができました。現場に行き、感じる事や、見えてくる事もあり、今後のデザインに関しての考え方が変わりました。

【宮田さん】今回の企画に於いて、テーマの「東京らしさ」という形のない概念的な物をデザインするということに、とても頭を悩ませましたが、それ故に東京について調べ、そこに根付く文化や伝統について深く知る事が出来ました。このような機会を下さったレオパレス 21 様とサンゲツ様に、とても感謝しています。

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

株式会社レオパレス 21 PR事務局

担当 堀江・船越 TEL: 03-5572-6071 FAX:03-5572-6075

e-mail : m-horie@vectorinc.co.jp(堀江)